

2 がつの小森のこども園だより

<H.29.1.27>

寒さ本番のまじだ中ですが、日が照って晴れると少し心地いいかんじの日もありますね。朝晩と日中の気温差と、急な冷え込み等、自然の厳しさをまた感じます。

うちは、何度もいってるように、昔の家で、すきま風だらけの家の中が0度や1度、2度とかの日がたまにあって、特に寒さを感じる毎日なのですが、予報で、最低気温が、マイナスではない時は、ほ、セオリー通りの冬になります。うちと同じく築140年くらいの岩永さんごとの家を解体される時に、その座敷の障子をいただきました。現代のものや幅や高さが違うのですが、うちのサイズとほぼあって、その貴重な昔の建具を残したいという思いもあり、寒さも少ししのげるということで、保育室に入れました。今まで少し暑気もかわった保育室になっています。ガラスもついていますが、子ども達にもあけぬぎや走りまわったりあばれたりすると割れたりするので注意するように話すと、一度いっただけ、気をつけてくれています。(今ね3月あとひと月、2月をのりきると、春がやってくるので、その残りの冬の寒さを、いかしながら、カリカラも進めているかと思っています。



七草粥
春の七草を、うちの庭で子ども達と採りました。はなばらはあちちにたくさん、ほこけのぎもありません。買ってきた七草。他に庭で子ども達とみつけたのははなばらも一箱に入れて、くもの子やうに、悠子先生も一緒に食べました。

しみ大根がこり
初日、しみ大根をついてみつけた大根を買いにスーパー。この日は、ゆづりやまきとで、(自分らでうけたい大根だけまたちかうじ(ゆづり))。皮をむき、ながめに細切りにし、竹串にさしていき、保育室の縁側にぶらりと干しました。ちやうどとて寒い日の時でしたので、いいかんじで干されたようです。ゆづりやまきとで、さ、さ、作業をやってくれました。さおにつるすのたけ(た)私かして、あとは、全て、2人でして、くれましたヨ。

◎ 今月は、ゆづりの家族が、次々「インフルエンザ」にかかれています。ゆづりは、元気ではありましたが、(一緒にずりやまきも共にこのこと)うちは、自宅兼で、子ども達(園児)の他に、くもの子やうに、来ずりやまき先生と、年長に父もいることを配慮し、ゆづりやまきをしていたきました。ゆづりやまきと入れかわり、今度は、みりか、日本調をくずして、1月は、全園児(3名)そろり目が少ないおりました。2月は、その分、濃い時間をとれればなあと思っております。

森は生きてる劇あり
今年度は、3名しかいないので、毎年恒例で卒園式の時に発表している森は生きてる劇もできなうと思っております。卒園生に協力を求めたいという声から、ゆづりのこども園の森は生きてる劇、ずりやまきと、卒園生の3名が役をいくつか引き受けてくれるということで、第一回の打ち合わせを、24日にやりました。小学生になったからの脚本をかき直し、はなしをふり返る気もちの違ひもきいて、みつけたら、楽しいですヨ。